

2月定例会のあらまし

28年度当初予算案を可決

平成28年2月10日から3月18日までの38日間にわたって、2月定例会を開催しました。

定例会では、27年度補正予算や28年度当初予算などの180件の議案を審議し、2件の陳情を審査しました。

- 2月22日には、田辺市長が施政方針を表明し、
- ・静岡都心における世界レベルの《歴史文化拠点》づくり
 - ・清水都心における世界レベルの《海洋文化拠点》づくり
 - ・恵まれた自然環境を活かした世界レベルの《健康長寿のまち》づくり
 - ・本市に根を下ろした大道芸や演劇・音楽文化の力を活かした世界レベルの《創造都市》づくり
 - ・世界レベルで考えて地域で行動する《人》づくり

の5大構想を34年度までの最優先事業と位置付け、これに重点配分を行うなどの28年度当初予算編成の考え方を示しました。

また、施政方針を受けての代表質問と個人質問では、田辺市政2期目1年間の総括を始め、28年度予算編成、静岡市総合戦略のほか、行財政改革や防災対策などを議論しました。

最終日には、各常任委員会における議案審査の結果報告を受け、すべての市長提出議案を全会一致または賛成多数で可決しました。

4月臨時会のあらまし

地方独立行政法人静岡病院 中期計画が認可される

平成28年4月1日から11日までの11日間にわたって、4月臨時会を開催しました。

臨時会では、27年度一般会計補正予算及び静岡市幼保連携型認定こども園の学級の編成、職員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正の2件の市長専決処分を承認し、地方独立行政法人静岡市立静岡病院中期計画を認可しました。

4月第2回臨時会(平成28年4月28日)で新しい議長・副議長を選出しました。



議長
くりた ひろき
栗田 裕之



副議長
みずの としお
水野 敏夫

インターネット議会中継のご案内

市議会ホームページでは、本会議の様子を動画配信しています。本会議ライブ(LIVE)中継のほか、録画映像(VOD)も視聴できます。

【静岡市議会ホームページ 議会中継画面】
http://www.city.shizuoka.jp/000_000269.html

- ライブ中継を見る
LIVE をクリック
- 録画映像で本会議を見る
VOD をクリック
- 録画映像で本会議(総括質問)を見る
総括質問 をクリック

議会中継画面右側に「質問通告書」画面が展開

VOD をクリック

代表質問

海洋文化拠点 形成に向けて

自由民主党 静岡市議会議員団

質問 ※1JAMSTEC(ジャムステック)や水産総合研究センターを清水港周辺に誘致する狙い、それらとの連携強化へのビジョン及び3次総で目指す「海洋文化拠点」形成の意義を問う。

答弁 清水区には、東海大学海洋学部などの研究機関や海洋関連産業の集積など「海」に関連した強みがあるものの、十分に生かされていない。

そこで、その強みを生かし、清水都心における「世界レベルの港づくり」を進めるため、国の機関であるJAMSTECなど2機関について海洋産業による地域イノベーションを目指した提案をしたところである。

この提案を機に両機関との連携は深まっており、本年4月に新設する本市海洋産業イノベーション推進室には、両機関の職員も加わるよう調整を進めている。このような国と地方の協力のあり方は、全国の先駆的なモデルになると考えている。

そして、「働くみなと」清水港に「楽しむみなと」の要素を加え、海



に関する研究・産業・MICEの中心地として世界中から人が集まるよう再生させていきたい。

その他の質問

市長の政治姿勢、28年度の重点事業、28年度の市政運営、桜ヶ丘病院の移転問題、予算編成の基本方針、スペシャリストの育成、静岡市総合戦略の推進、静岡市の活力を高める「攻め」の取組、人づくりまちづくり、コミュニティスクールの現状と今後の取組、交通弱者に対する取組、区役所機能強化など

企業立地の取組方針

新 政 会

質問 企業立地の推進に向け、直接的な立地支援だけでなく、市内で既に操業している企業への成長支援も重要と考えるが市の考えを問う。

答弁 企業立地の促進策には、新たな工場建設等の立地に対する支援と、既に操業している市内企業の成長に向けた支援の2種類がある。

新規立地に向けては、企業訪問等の誘致活動、補助金による財政的支援、用地確保の支援等、いわば直接的な支援に取り組んでいる。

一方、既に市内に立地している企業の定着・成長を促し、設備投資をさらに生み出すよう、企業の成長に対する間接的な支援も重要である。

企業の成長支援には、生産性向上や新製品開発、販路拡大、新分野進出、経営革新へのサポート等があり、これらを通じて、企業が持続的に成長していくことは、地域経済の発展に欠かせないと考えている。

このような支援を一体的に行い、本市への企業の設備投資を広



く呼び込み、事業の定着・拡大を促し、さらに新たな設備投資を生み出す好循環を創出していきたい。

その他の質問

市長の施政方針、リーダーシップ、行財政改革(財政的な課題と対応、アセットマネジメント)、内部統制機能の更なる充実、3次総・総合戦略の具体的施策(歴史都市、文化都市、中枢都市、健康都市、共生都市、防災都市)、若者の投票率向上など